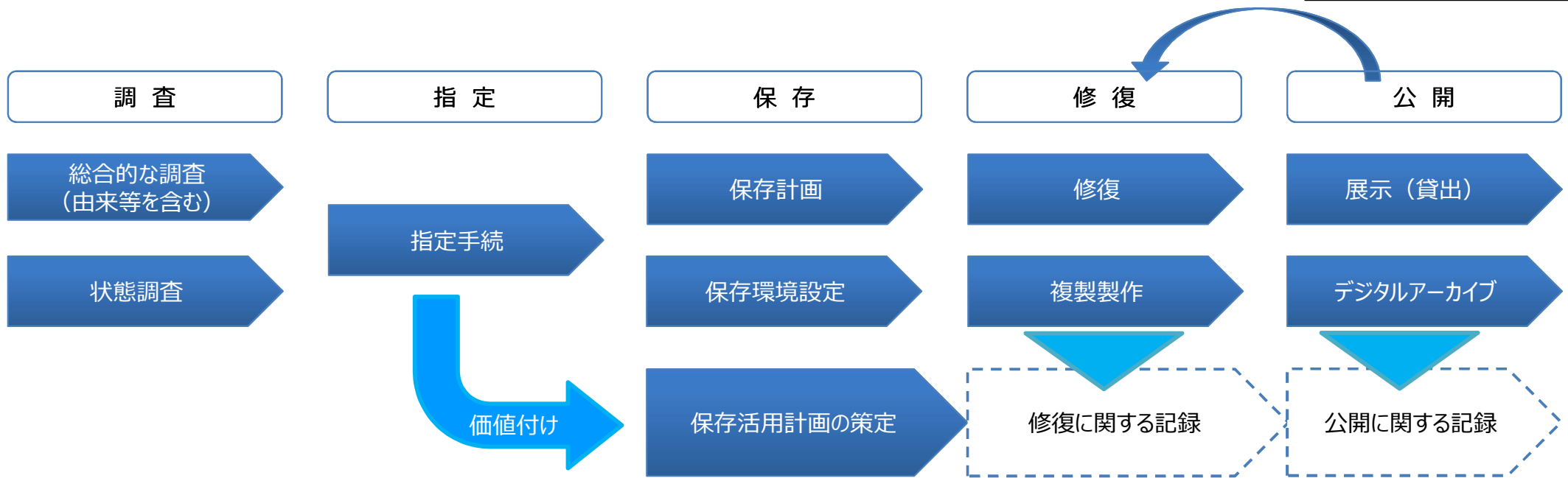


国指定文化財 保存・公開の流れ（イメージ）

資料2
佐々木委員提出資料



※保存活用計画は定期的に見直しをすることが必要

段階	措置	情報
調査	<input type="checkbox"/> 来歴等調査	調査報告
	<input type="checkbox"/> 状態調査	状態調査票 (コンディション・レポート)
指定	<input type="checkbox"/> 指定手続き	指定書・付属資料
保存	<input type="checkbox"/> 保存活用計画	保存活用計画書
	<input type="checkbox"/> 保存環境設定	保存環境データ
修復	<input type="checkbox"/> 修復	修復記録
	<input type="checkbox"/> 複製製作	複製製作記録
公開活用 (例)	<input type="checkbox"/> 所在場所や博物館における 展示 (貸出含む)	展示履歴 (貸出履歴)
	<input type="checkbox"/> デジタルアーカイブ	文化遺産オンライン等
	<input type="checkbox"/> 目録の公開	Web上

基本的な考え方（趣旨等）

- 指定された有形文化財を対象に、保存・公開に必要な措置がなされているか確認する項目を設定し、どの段階にあるかを明確にする。
- 一つ一つの指定品に必要な措置がなされているか確認（チェック）する。
- 指定品（特に国宝・重要文化財）に必要な措置がどの程度なされているかを調査し、これらの「公開・活用」に関する展望を明確にする。